



京都大学

設置期間 2019年4月1日～2022年3月31日

寄附者 八千代エンジニアリング株式会社


 八千代エンジニアリング株式会社

「我が国のインフラ設計・マネジメント技術の継承・発展のための実践的研究」

Technology for future

世界の人々に、私たちができること

教員紹介



山田忠史 教授

専門分野
ロジスティクス、交通計画

Message
世界の多様な社会問題を考慮しながら、実際の事例や計画、あるいは理論的解析を通じて、ロジスティクスおよび、インフラ交通計画のあり方について考究していきます。



小林潔司 特任教授

専門分野
計画・マネジメント論

Message
インフラシステム輸出を目的として、対象国における技術移転とカスタム化を図るための産・学・官の協同によるプラットフォーム形成とインフラ技術の現地実装化に関する実践的研究を行います。



藤木修 客員教授

専門分野
アセットマネジメント、国際標準化政策、環境衛生工学

Message
インフラシステム輸出戦略では、インフラのライフサイクル全体にわたる共創イノベーションと現地化を伴う協働化が不可欠です。大学の「知のネットワーク」資源を活かして、インフラマネジメント・ビジネスのあり方を実践的に追及しましょう。



西田純二 特命教授

専門分野
情報通信システム・IoT、事業創出、まちづくりと地域活性化、スマートシティ

Message
インフラシステムの現地実装には、情報通信技術の活用が不可欠です。調査・設計・施工・運用管理、技術移転などの多くの側面において、IoT・ICTを活用した実践的な研究を行います。



ドイル恵美 特定講師

専門分野
国際インフラプロジェクト計画・管理

Message
持続可能な開発達成に向けた包括的なアプローチを目指し、日本のインフラ技術を活用し、世界の課題解決にむけたプロジェクト形成・実践研究を中心に実施していきます。



渡辺肇 特命講師

専門分野
国際インフラストラクチャー開発
(防災・水資源管理分野)

Message
日本の技術・経験を更に発展させて国際展開するためには、現地を知り、そこに適した技術に進化させていくことが求められます。アジア諸国を中心として、膨大なインフラ開発需要を抱える国々におけるプロジェクトを形成論を考え、実践していきます。